

第2回 泉大津駅西地区ワークショップ

◆概要

○内容:どんなまちにしたいか、どんな道路にしたいか

○日時:平成 29 年 8 月 24 日 19:00~21:00

○会場:泉大津駅西地区周辺まちづくり事務所

《ワークショップの内容》

第2回ワークショップでは、前回ワークショップの振り返りと道路整備の事例を紹介した後、グループごとに泉大津駅西地区をどんなまちにしたいかについて話し合いを行いました。そして、そのために泉大津駅前通り線が、どんな道路になったらいいかということについて議論しました。

《意見のまとめ》

グループ	まちのあり方	必要な道路
Aグループ	歩道や自転車が安全に通れるまち	歩行者・自転車分離、シケイン、無電柱化
	憩い・賑わいのあるまち	街路樹
	歴史的なまち、平面的なまち	石畳、景観配慮
	駅にアクセスしやすいまち 将来を見据えたまちづくり	2車線、透水性舗装 市民会館・消防本部跡地との連携
Bグループ	賑わいのあるまち	駐車場、街灯、広場、カラー舗装
	魅力的な景観・過ごしやすいまち	街路樹、水路、維持管理
	安全なまち	ユニバーサルデザイン、歩道整備など
Cグループ	歩行者や自転車が安全に通れるまち	横断防止柵、歩道・自転車道、雨水の排水、平坦な道
	東西が連結したまち	2車線、アルザ通りとデザイン統一
	回遊しやすいまち	植栽、街灯、ベンチ、石畳
	だんじり等やりやすいまち 三宝伸銅跡地や市民会館跡地を含めたまちづくり	だんじりスペース確保 全体の連携

《当日の様子》

Aグループ



Bグループ



Cグループ

